



第42号

2014年11月10日発行(平成26年)

佐渡 市議会だより

■発行：佐渡市議会

■責任者：根岸勇雄

◆編集：議会報編集特別委員会

●〒952-1393 新潟県佐渡市河原田本町394番地

●☎ (0259) 57-8133

●HP:http://www.city.sado.niigata.jp/c_council/index.html

徳和まつり

(9月15日)



9 月定例会～

定例会の主な審議事項(9月定例会) — 2

一般質問 ココが聞きたい — 4

決算審査特別委員会を設置しました — 13

委員会審査経過 — 14

議決結果をお知らせします — 15

議会のうごき 行政視察来市状況 — 16

追加補正 (予算総額 483億6,004万8,000円)

○いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定

いじめの早期発見といじめの対処のための対策を公正に、実効的に行うために教育委員会に「佐渡市いじめ問題対策連絡協議会」と「佐渡市いじめ防止対策等に関する委員会」を設置し、また、市長部に「佐渡市いじめ問題調査委員会」を設置する条例の制定を認めました。

なお、総務文教常任委員会が次の意見を付けました。

【意見】佐渡市いじめ防止基本方針を踏まえ、実効性のあるいじめ対策を講ずること。

○市所有の財産を譲渡または処分することを認めました

市が所有している旧金井吉井小学校、旧後山小学校施設をそれぞれ社会福祉法人へ無償譲渡し、また、堀記念ビル（東京都新宿区西早稲田）を売却処分することを認めました。

なお、総務文教常任委員会が、施設の譲渡・処分に当たり次の意見を付けました。

【旧金井吉井小学校の無償譲渡に対する意見】

本物件が、指定期間（10年間）満了後において不適切な用途に転用されることのないよう、当該契約にあたっては、その旨を担保すること。

【旧後山小学校校舎の無償譲渡に対する意見】

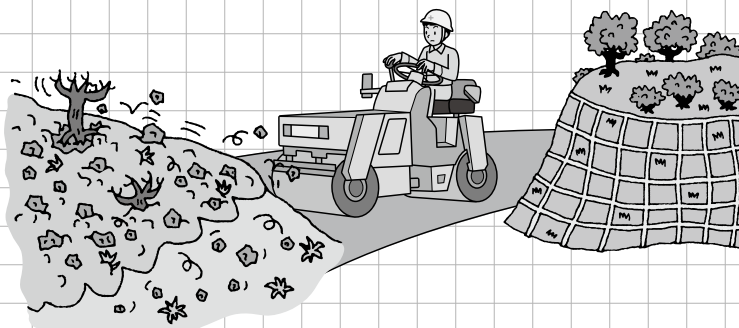
本件、校舎の利用については、平成26年度「ミニ特養」、「小規模多機能」、「認知症デイ」総事業費4億1千300万円の複合事業を公募により実施する事業者に譲渡するものである。有利な条件が附与されているが、すでに実施している介護施設の関連責任が不明であり、十分精査されて対応されたい。

【堀記念ビルの財産処分に対する意見】

堀記念ビルは旧金井町名誉町民堀夫妻に由来する物件であり、その意義等を踏まえると、本案の提出にあたっては、早期に議員全員協議会の開催を要請し議会と意見交換すべきであった。

よって、市長は、二代表制のあり方について認識を改め、重要案件については積極的に議員全員協議会において説明するよう強く求める。

願地区小規模治山
事業費を取り下げ
1,857万4,000円



市|民|厚|生

7月から供用開始された、し尿受入施設及び改築中の永安館（斎場）の現状を調査しました。



改築中の永安館

世界遺産登録推進議員連盟現地学習会

9月10日、議員連盟の世界文化遺産登録への推進活動及び現地学習会として、佐渡金山遺跡の大切山坑（おおぎりやまこう）と南沢疎水道（みなみさわそすいどう）の視察を行いました。



大切山坑内

9月9日～30日開催

第6回(9月)定例会

一般会計予算に 歳入歳出それぞれ **22億1,886万円**を

◆予算に関する主な審議内容

1 梅雨前線豪雨 災害復旧経費 9億8,650万円

7月9日及び19日に発生した梅雨前線豪雨災害の復旧事業に係る経費を認めました。



2 本庁舎等建設整備事業 8,030万円

新庁舎等建設・整備基本計画に基づく、本庁舎建設に必要な基本設計経費を認めました。

なお、総務文教常任委員会が次の意見を付けました。

意見

本庁舎周辺の借地に関しては、本定例会において、返却する土地（金井就業改善センター前の職員駐車場部分）及び買収する土地（その他の部分）の区分及びその目標とする期限について、市長から明確に答弁されている。

よって、市長は、当該答弁を厳守するとともに、当該期限に関わらず、借地解消等を可及的速やかに対応されるよう強く申し入れる。

3 金井地区統合保育園移転改築 事業 5,494万円

金井地区の統合保育園移転改築に伴う、設計業務及び地質調査に係る委託費等を認めました。

なお、市民厚生常任委員会が次の意見を付けました。

意見

本事業は、金井地区統合保育園を整備するにあたり、建設予定地である旧女子高体育館跡地の測量、実施設計等に関する予算であるが、当該予定地は河川氾濫に伴う浸水想定区域内である。

担当課である社会福祉課は、当該事業について地域審議会及び保護者への説明は行い、了解を得たものと考えているが、保護者の一部においては河川氾濫に伴う浸水想定区域内における保育園建設への不安が拭いきれていないものと思料する。

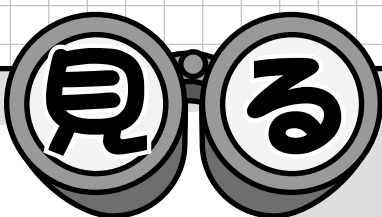
よって、当該統合保育園の整備を進めるにあたっては、保護者から十分な理解が得られるよう配慮されたい。

4 雇用促進支援事業 (緊急雇用創出基金事業) 2,025万3,000円

建設業における必要な人材の育成・確保を目的に行う、建設業入職促進人材育成事業に係る経費を認めました。



行政の
今を



常任委員会

③

島内現地調査

総務文教

建築中の佐渡市役所相川支所庁舎及び相川消防署の現状を調査しました。



建設中の相川支所

9月定例会においては、17人の議員が一般質問を行い、市政について質しました。

本コーナーでは、その要旨を、議員の寄稿により掲載しています。



一般質問



ココが聞きたい!!

猪股文彦 議員……………5

◆倫理面を含めた
自治基本条例の制定が必要

駒形信雄 議員……………5

◆佐渡の温泉施設の
今後のあり方について問う

山田伸之 議員……………6

◆市の人口対策について問う

笠井正信 議員……………6

◆少子化問題についてを問う

大森幸平 議員……………7

◆住民の健康を守るため
「さごひまわりネット」に
補助金を出すべき

中川隆一 議員……………7

◆願地区小規模治山工事について

坂下善英 議員……………8

◆観光客誘致対策と
世界遺産登録後の
受入れ体制について

大澤祐治郎 議員……………8

◆パフォーマンスだけの
甲斐市政に期待はもてない

加賀博昭 議員……………9

◆2人の県議は急ぐPII調査を
知事に求めたか

村川四郎 議員……………9

◆新庁舎の建設位置について

金光英晴 議員……………10

◆デタラメだらけの甲斐市政を質す

中村良夫 議員……………10

◆県教委は佐渡中等教育学校の
学校給食を中止させるな

金田淳一 議員……………11

◆市本庁建設は、
今回がラストチャンス

中川直美 議員……………11

◆消費税10%増税の中止、
市民のくらしを守る市政へ

祝優雄 議員……………12

◆政策とトップの決断

荒井眞理 議員……………12

◆信頼される市政を求める

近藤和義 議員……………13

◆特定国境離島特別措置法
コシ仮渡金大幅減額対策